

佐賀県感染症発生動向調査速報

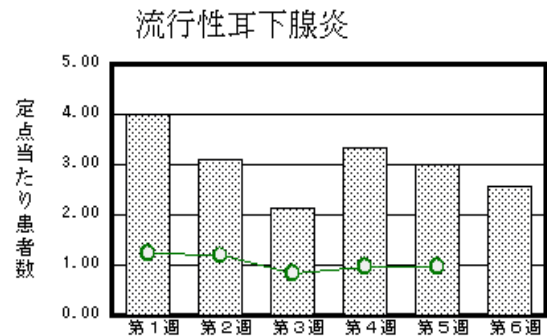
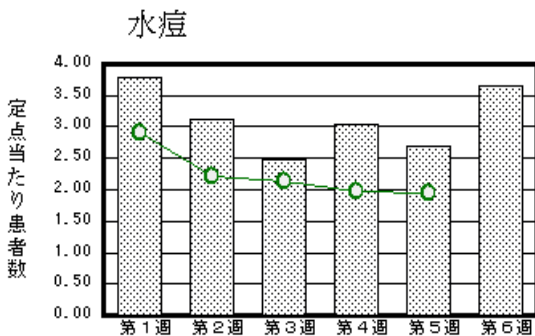
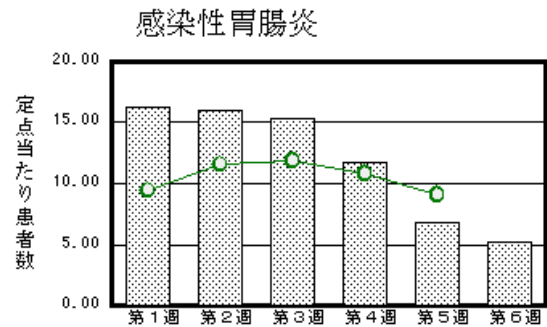
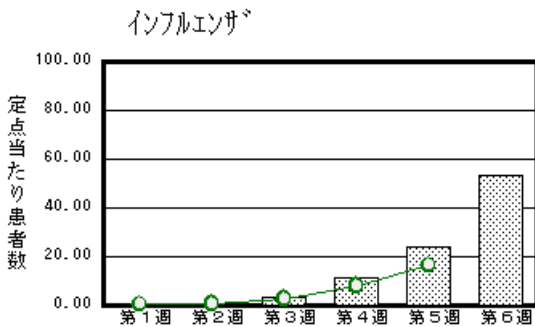
平成17年第6週 平成17年2月7日(月)～平成17年2月13日(日)

<http://www.kansen.pref.saga.jp>

佐賀県感染症情報センター

注目疾患の動向

- 【報告数の多い疾患】 インフルエンザ(1873名) 感染性胃腸炎(120名) 水痘(84名)
流行性耳下腺炎(59名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(49名)
- 【インフルエンザ】前週に引き続き患者報告数が急増しました(848/1873名)。特に唐津、伊万里保健所管内で多く報告されています。病原体定点(2月2～8日に採取)の検体からインフルエンザウイルスA香港型2検体、インフルエンザウイルスB型7検体が検出されています。十分な休養やバランスのよい食事等で体力や抵抗力を高め、手洗い、うがい等一般的な感染予防に努めましょう。予防等詳しくは佐賀県感染症情報センターのホームページを御覧ください。
<http://www.kansen.pref.saga.jp/influenza/influenza.html>
- 【感染性胃腸炎】患者報告数が減少しました(157/120名)。2月2日～2月8日に病原体定点より提供された3検体よりノロウイルスが検出されました。



棒グラフは佐賀県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては佐賀県感染症情報センターのホームページを御覧ください。<http://www.kansen.pref.saga.jp>

全国版感染症週報(DWR) 2005年第4週号(1月24日～1月30日)要点

・ 発生動向総覧	<第4週> A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は、第1週より連続的に増加しており、過去5年間の同時期と比較してやや多い/その他最新動向
・ 注目すべき感染症	<インフルエンザ> 第4週の全国レベルでの定点当たり報告数は7.9で、第3週より先大幅に増加した
・ 病原体情報	インフルエンザウイルス2004/05シーズン / 冬季の感染性胃腸炎関連ウイルス2004/05シーズン
・ 速報	クロイツフェルト・ヤコブ病の発生届の報告について - 厚生労働省健康局結核感染症課長通知
・ 海外感染症情報	鳥インフルエンザ状況 - ベトナムとカンボジア / 東ティモールでのデング出血熱流行 / 中国での流行性髄膜炎発生について
・ 感染症の話	<マラリア> 世界保健機関(WHO)の推計によると、年間3～5億人の罹患者と150～270万人の死亡者があるとされる

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページを御覧ください。<http://www.idsc.nih.go.jp>

全数届出の感染症 (佐賀県)

疾病名	クロイツフェルトヤコブ病 (五類感染症)	梅毒 (五類感染症)
患者	2名 (70歳代・女性)	3名 (40歳代男性・30歳代男性2名)
感染原因・感染経路等	弧発性1名、GSS1名	性行為感染 (異性間)
平成17年届出累計	2名	4名
平成16年	同 期	0名
	届出累計	3名

クロイツフェルトヤコブ病については、国立感染症情報センター「感染症の話」を御覧ください。

http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/k02_g1/k02_24/k02_24.html

インフルエンザ様疾患学年(級)閉鎖状況 (速報)

施設名	学級名等	措置等
多久市立中部小学校	2年	2/16-18 学年閉鎖
唐津市立名護屋小学校	1年	2/16-18 学年閉鎖

佐賀県感染症発生動向調査

定点報告 (五類感染症 (週報分))

平成17年第6週

平成17年2月7日 (月)~平成17年2月13日 (日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	佐賀中部 保健所	鳥栖 保健所	唐津 保健所	伊万里 保健所	杵藤 保健所	計	前週	全国 (第5週)	
インフルエンザ (39)	インフルエンザ (高病原性鳥イン フルエンザを除く)	378 29.08	164 32.80	717 239.00	340 68.00	274 30.44	1873 53.51	848 24.23	77397 16.46	
小児科 (23)	RSウイルス 感染症								257	
	咽頭結膜熱		4 1.33		1 0.33		5 0.22	8 0.35	629 0.21	
	A群溶血性レン サ球菌咽頭炎	14 1.75	18 6.00	2 0.50	7 2.33	8 1.60	49 2.13	36 1.57	4579 1.50	
	感染性胃腸炎	60 7.50	15 5.00	10 2.50	9 3.00	26 5.20	120 5.22	157 6.83	27633 9.06	
	水痘	37 4.63	12 4.00	20 5.00	7 2.33	8 1.60	84 3.65	62 2.70	5938 1.95	
	手足口病	2 0.25	12 4.00					14 0.61	7 0.30	570 0.19
	伝染性紅斑	3 0.38	9 3.00	8 2.00				20 0.87	26 1.13	779 0.26
	突発性発しん	7 0.88	6 2.00	10 2.50	2 0.67	5 1.00		30 1.30	28 1.22	1877 0.62
	百日咳									18 0.01
	風しん									16 0.01
	ヘルパンギーナ	1 0.13	4 1.33				2 0.40	7 0.30		108 0.04
	麻しん (成人 麻しんを除く)						1 0.20	1 0.04		7 0.00
	流行性耳下腺炎	14 1.75	22 7.33	6 1.50	9 3.00	8 1.60		59 2.57	69 3.00	2930 0.96
眼科 (4)	急性出血性結膜炎								15 0.02	
	流行性角結膜炎							1 0.25	402 0.63	
基幹 (6)	細菌性髄膜炎								12 0.03	
	無菌性髄膜炎								9 0.02	
	マイコプラズマ肺炎	1 0.50					1 0.14		108 0.23	
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)							1 0.14	6 0.01	
	成人麻しん									

インフルエンザは、小児科定点 + 内科定点。

細字は定点当たりの患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。全国の集計は4週分(患者報告数)である。

佐賀県感染症発生動向調査 (定点報告 :五類感染症)

平成17年第6週 平成17年2月7日(月)~平成17年2月13日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ (高病原性鳥イン フルエンザを除く)	小児科 定点	RSV ウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルパ ンギー ナ	麻しん (成人 麻しん を除く)	流行性 耳下腺 炎	眼科 基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプ ラズマ肺 炎	クラミジア 肺炎(オ ウム病を 除く)	成人麻し ん	
6ヶ月未満	3	6ヶ月未満								2				1		6ヶ月未満								
12ヶ月未満	29	12ヶ月未満		1		3	10			20			1		2	12ヶ月未満								
1歳	82	1歳			1	21	11	10	3	7			3		4	1歳								
2歳	120	2歳			5	10	18	1		1					8	2歳								
3歳	166	3歳		1	7	12	16	2							11	3歳								
4歳	197	4歳		1	8	15	18	1	5				3		10	4歳								
5歳	238	5歳		1	9	12	5		2						7	5歳								
6歳	200	6歳			9	15	4		4						5	6歳								
7歳	136	7歳			3	9			2						4	7歳						1		
8歳	120	8歳		1	1	5			2						4	8歳								
9歳	70	9歳			2	5	1		1						3	9歳								
10歳~14歳	165	10歳~14歳			2	5	1		1						1	10歳~14歳								
15歳~19歳	17	15歳~19歳				4										15歳~19歳								
20歳~29歳	78	20歳以上			2	4										20歳~29歳								
30歳~39歳	98															30歳~39歳								
40歳~49歳	61															40歳~49歳								
50歳~59歳	52															50歳~59歳								
60歳~69歳	21															60歳~69歳								
70歳~79歳	13															70歳以上								
80歳以上	7																							
合計	1873	合計		5	49	120	84	14	20	30			7	1	59	合計						1		
前期計	848	前期計		8	36	157	62	7	26	28					69	前期計		1					1	
当期間/前	2.21	当期間/前	***	0.63	1.36	0.76	1.35	2	0.77	1.07	***	***	***	***	0.86	当期間/前	***		***	***	***		***	
増減数	1025	増減数		-3	13	-37	22	7	-6	2			7	1	-10	増減数		-1				1	-1	

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき

